

## 2026年度日本学生支援機構大学院奨学金（貸与奨学金）

## 出願に伴う提出書類とスカラネット(インターネット)入力の諸注意

筑波大学学生生活課経済支援

## 1. 支援対象

2026年度に在籍する大学院に在学する者で、経済的理由により修学に困難があると認められる人。ただし、奨学金案内 P.8 3- ①～④に該当する人は、記載内容をよく読み、確認してください。

## 2. 申し込みの流れ

1. 提出書類を整える。
2. 申込フォームで申請する。  
該当者のみの提出書類を対応のエリア支援室に提出する。  
※提出方法は「郵送先・連絡先・提出方法一覧」にてご確認ください。  
※郵送での提出は簡易書留で封筒に「奨学金書類在中」と記入してお送りください。
3. スカラネットの入力に必要なID・パスワード、「奨学金確認書兼地方税同意書」のセットを対応のエリア支援室学生支援で受け取る。
4. スカラネットで申請する（「6. スカラネット入力期限」までに行う）。
5. マイナンバーを提出する（入力）。
6. 「奨学金確認書兼地方税同意書」を提出する（郵送）。

※提出した申込データに誤りがある場合は、必ず申込データ訂正フォームから訂正すること  
(訂正締切：[2026年4月30日\(木\)](#))

## 3. 提出書類

## 【支援室に提出するもの】

1. 学業成績証明書原本（コピー不可）  
※新入生のみ成績証明書を提出（支援室に提出）  
【修士・博士前期・一貫制博士及び専門職学位課程の1年次生】  
出身大学等の成績証明書  
（ただし、博士医学4年制課程に入学した者で、修士課程または博士前期課程を修了している場合は、その成績証明書を提出すること）  
【博士後期・3年制博士課程の1年次生及び一貫制博士課程の3年次編入生】  
修士課程または博士前期課程の成績証明書

※ 以下の書類は該当者のみ提出

2. 返信用封筒（郵送での提出の場合のみ）

角2サイズの封筒に自分の住所・氏名を記入し、180円切手を貼付したもの。  
スカラネットの入力に必要な「ID・パスワードの書かれた紙」と「奨学金確認書兼地方税同意書のセット」をお送りします。

3. 在留資格及び在留期間が明記されている証明書

申込者本人が外国籍の場合、申込可能な在留資格であることを示すために提出  
⇒ 奨学金案内 P8 参照

4. マイナンバーを提出できない場合、それに代わる証明書類

(1) 海外に居住し、2025年度の住民税が課税されていない生計維持者がいる場合

・「[マイナンバーに代わる提出書類（様式）](#)」

※ 必要書類を添付

・「[海外居住者のための収入基準額算出ツール兼申告書](#)」

(2) 海外赴任や病気等により、マイナンバー関係書類の提出ができない場合

・「[マイナンバーに代わる提出書類（様式）](#)」

※ 必要書類を添付

様式は[日本学生支援機構ホームページ](#)に掲載されています。

5. 進学前離職の特例措置の対象である場合、「進学前離職の特例措置に係る申請書」（様式）

及び次の(1)～(5)のいずれかの書類

(1) 会社発行の離職（退職）証明書

(2) 雇用保険被保険者離職票（写し）

(3) 雇用保険受給資格者証（写し）

(4) 退職（離職）日の記載がある源泉徴収票（写し）

(5) 休職日の記載がある休職証明書（無給であることがわかるもの）

⇒ 奨学金案内 P32 参照

様式はメールで送付します。

#### 4. 提出書類と一緒に取得しておく書類（貸与奨学金の保証制度について）

(1) 保証制度を機関保証とした場合

：本人以外の連絡先の届出事項の記載があるメモ等

⇒ 機関保証については奨学金案内 P18～19 を参照

(2) 保証制度を人的保証とした場合

：市区町村で発行された連帯保証人の「印鑑登録証明書」

：連帯保証人の「収入に関する証明書類」

：市区町村で発行された保証人の「印鑑登録証明書」

：例外に該当する人を選任した場合、その方の「資産に関する証明書類」

⇒ 人的保証については貸与奨学金案内 P20～22 を参照

#### 5. 提出期限 : 2026年4月1日(水)～4月21日(火)

## 6. スカラネット入力期限 : 2026年4月28日(火) 24時〔厳守〕

### ※スカラネット(インターネット)による入力および入力上の注意

対応エリアの支援室に上記の書類を提出して、スカラネットのアドレス、ユーザID、パスワード(識別番号)を受領し、あらかじめ入力用紙に記入した内容を確認し入力してください。

スカラネットは、8:00~25:00まで利用可能となっています。ただし、入力期限最終日においては、24時までには必ず入力を行ってください。

申込入力中に一つの画面で30分を過ぎると自動的にタイムアウトします。最初からやり直しとなりますので注意してください。

名前・住所等の漢字の変換間違いに注意してください。旧字体は変換できない場合があります。その際は新字体で入力してください。

必ず「チェック票」の内容を確認し、スカラネットの入力をしてください。

## 7. マイナンバーの提出

スカラネットによる申込完了後に入れるようになるマイナンバー提出用のサイトからマイナンバーを提出してください。

⇒ 奨学金案内 P38 参照

## 8. 奨学金確認書兼地方税同意書を日本学生支援機構へ郵送〔簡易書留〕

マイナンバー提出等の手続き完了後、奨学金確認書兼地方税同意書及び身元確認書類を専用の提出用封筒(緑色)に封入して、奨学金申込者が郵便局の窓口から簡易書留で直接、日本学生支援機構へ郵送してください。

奨学金確認書兼地方税同意書の提出は手続き完了後一週間以内となっていますが、**2026年4月30日(木)**までには必ず提出してください。

## 9. その他

- (1) 提出された書類は返却しません。また、不採用者の提出書類は大学において処分します。
- (2) 令和5年度以降、大学院博士課程において第一種奨学生として採用された人で、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が実施する「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」、「次世代研究者挑戦的研究プログラム」又は「国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業(BOOST)次世代AI人材育成プログラム(博士後期課程学生支援)」のうち研究奨励費等生活費相当額の支援を受けた人は、本機構の「特に優れた業績による返還免除制度」の対象外となります。

◀注意▶ 提出書類及びスカラネット入力事項に不備があった場合、または、入力期限後に入力した場合は、出願の受理及び推薦はいたしません。